

万博記念公園春の渡り鳥調査結果 (2021 年度)

大阪府日本万国博覧会記念公園事務所

製作：吹田野鳥の会

調査期間 2021 年 4 月 15 日～5 月 5 日

調査目的 渡り鳥が好む環境を知り、鳥が利用する環境を創生するための
植生管理の基礎資料とする

調査対象 ①ヒタキの仲間(ヒタキ科・ムシクイ科・ウグイス科の鳥)

②スズメ科ニュウナイスズメなどの山野の鳥

③コチドリなど水辺の鳥

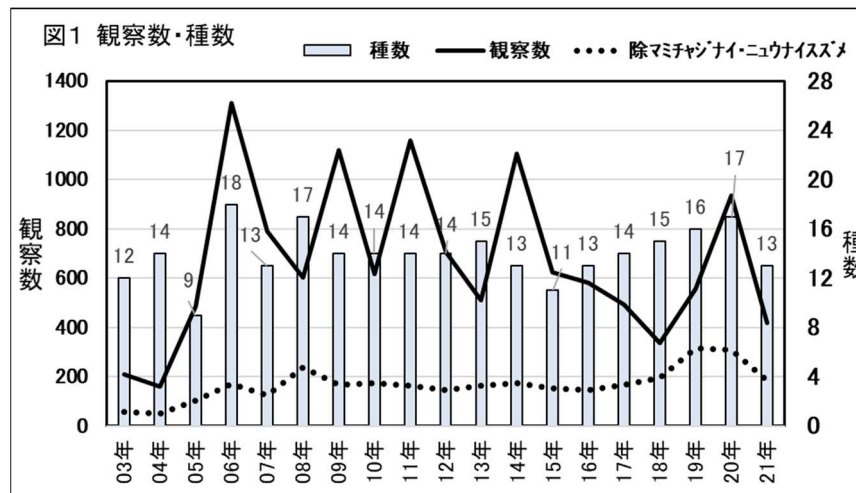
調査方法 園内を一巡し、渡り鳥を観察した数および場所を地図上にプロット

備 考 鳥類目録7版に準拠

1. 春の渡り鳥全般の状況

1) 観察した種類と個体数(別表1、2参照)

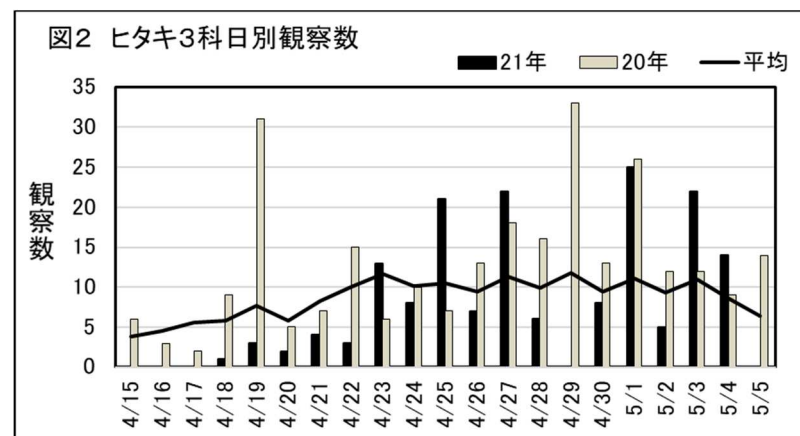
- ・2021 年の渡り鳥の観察種数は 13 種、ここ 5 年ほど増加傾向が続いていたが、今年は雨により調査できない日が 3 日あり、21 日のうち 18 日の調査で終わったことから、昨 2020 年 17 種に比し 4 種減となった。13 種はこれまで 19 年間の平均 14 種よりも低かった。
- ・個体数も昨 2020 年 934 羽に比べ半減以下の 417 羽で、これまで 19 年間では下位 3 番目となった。しかし、変動の大きいニュウナイスズメ(及びマミチャジナイ)を除いた個体数では 185 羽となり、上位 5 番目であった。
- ・チドリ科のコチドリは 4/18～5/4 の間ほぼ連日 1～2 羽が見られ 13 羽確認、2005 年 26 羽、2016 年 16 羽に続く第 3 位を記録した。
- ・シギ科タシギを 1 羽、サンショウクイ科サンショウクイを 4 羽、ヨシキリ科オオヨシキリを 3 羽確認した。
- ・ムシクイ科ではエゾムシクイが 14 羽で昨年と並んで過去 2 番目、センダイムシクイも 42 羽と過去 3 番目の記録となった。
- ・ヒタキ科ツグミ属のアカハラは 28 羽(昨年 93 羽)と激減、クロツグミも 1 羽(昨年 2 羽)にとどまった。また、1 羽のみであるがコマドリ属コマドリを確認した。
- ・ヒタキ科キビタキは 53 羽(昨年 79 羽)と、2019 年までの増加傾向がストップし、10 年前のレベルにダウンした。オオルリも 4 羽(昨年 20 羽)と大幅減であったが、コサメビタキは 18 羽(昨年 8 羽)と倍増した。
- ・スズメ科ニュウナイスズメは 232 羽で、昨年 601 羽より大幅に少なかった。
- ・サギ科、カッコウ科、アマツバメ科、キツツキ科、カササギビタキ科、ウグイス科、ムクドリ科、ホオジロ科の渡り鳥は観察できなかった。



2. ヒタキの仲間の状況

1) ヒタキの仲間の観察数

- ・春の渡り鳥のメイン種であるキビタキ・アカハラ・センダイムシクイを中心とするヒタキの仲間(ヒタキ科、ムシクイ科)の観察数は 205 羽となり、昨年 267 羽に比し 62 羽減となった。
- ・図 2 に昨年・今年と、これまで 19 年間の平均した日ごとの観察数を示した。昨年は前半、後半ともに大きなピークがあったが、今年は観察初期に少なかったが 4 月 23 日以降にピークが表れており、昨年に比べ渡来時期が遅かったものと考えられる。



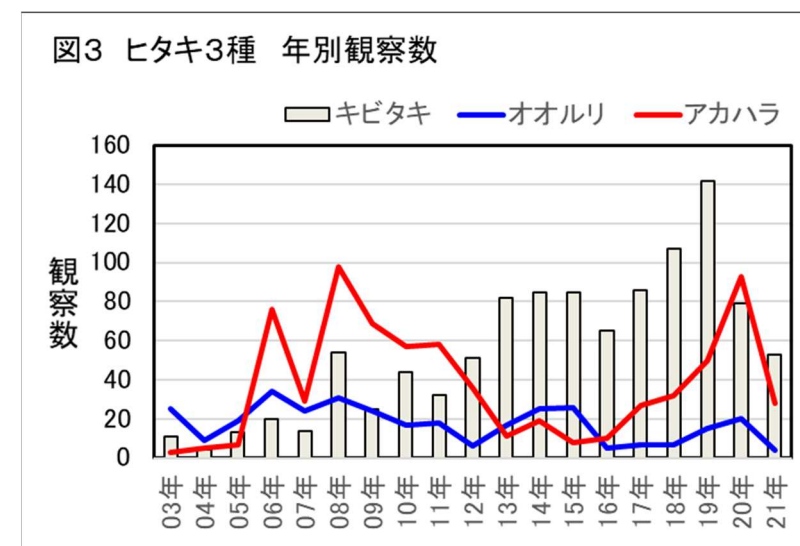
2) ヒタキ科キビタキ、オオルリ、アカハラの年別観察数

- ・キビタキはこの調査が始まって以来増加傾向が続き、2019 年に 142 羽とピークを記録した。しかし、2020 年 79 羽とほぼ半減、2021 年は更に 53 羽とピーク 2019 年の 1/3 に減少し、10 年前のレベルに戻った。

これまで万博公園の森の成長が薄暗い林を好むキビタキ増加につながっていると推定してきていたので、来年度に注目したい。

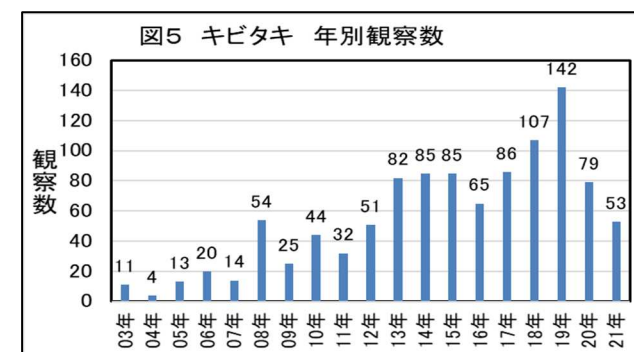
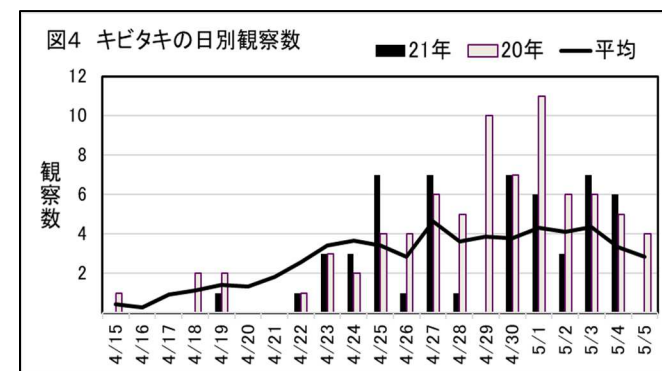
- ・オオルリは 2003 年調査開始当初はキビタキの個体数を上回っていて、2006 年には 34 羽と過去最大を確認していた。その後低レベルにあった中、昨年は久しぶりに 20 羽に回復したので期していたが、今年は 4 羽に激減、過去最低となった。

- ・アカハラは年により変動があり、2008 年に最大 98 羽を数えたが、翌年以降減少傾向が続き、2015 年には 8 羽と最低を記録した。その後徐々に増加傾向にあり、昨年は過去 2 番目を記録したが、今年は昨年の 1/3 にとどまった。(図 3 参照)



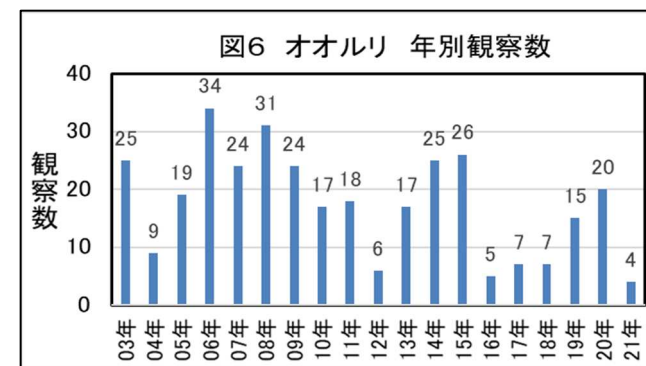
3)ヒタキ科 キビタキの観察数

- ・キビタキは今年 2021 年(53 羽)と 20 年(79 羽)、および 2003 年～2019 年の平均の日別観察数を図 4 に示す。
- ・昨年は調査初日にキビタキを観察し、調査後半に多くなり(最大 11 羽)、最終日まで観察数が多かった。
- ・今年は 4/19 にようやく観察、その後凹凸があるもののほぼ毎日観察できたが、最大 7 羽であったこと、調査日が少なかったことから昨年より減少した。
- ・調査期間の平均と比較すると、今年は前半に観察できなかった影響があるものの、ほぼ平均レベルであった。
- ・図 3 ヒタキ 3 種の年別観察数から、キビタキのみを抜粋し、図 5 に示した。
最近 3 年間は 2019 年 142 羽をピークに、2020 年 79 羽、2021 年 53 羽と大幅ダウンしたこと、2012 年以前は今より少なかったことがよくわかる。



4)ヒタキ科 オオルリの観察数

- ・昨年 20 羽観察し、回復したかに思われたオオルリは、今年は 4 羽(4/25、4/26 各 1 羽、4/28 2 羽)にとどまった。
- ・図 6 に示すように、調査をスタートした 2003～2007 年はキビタキより多かったが、2008 年に逆転し、2016 年からは一桁の年が多くなっていた。2019 年・2020 年と盛り返していたが、今年は激減し最低記録になった。
- ・春の渡り時に公園を通過する鳥として、大阪近郊の山地に繁殖する鳥として「オオルリ」「キビタキ」と並び称されてきた 2 種であるので、今後両種がどのように変化するのか来年度以降に注目したい。

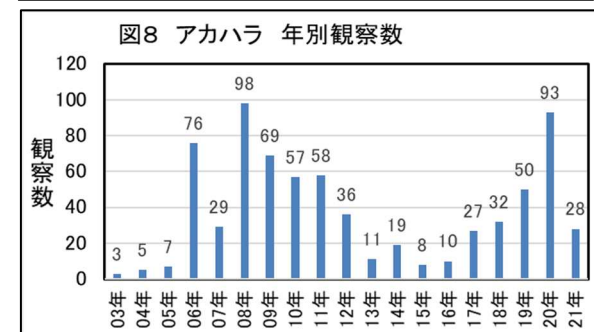
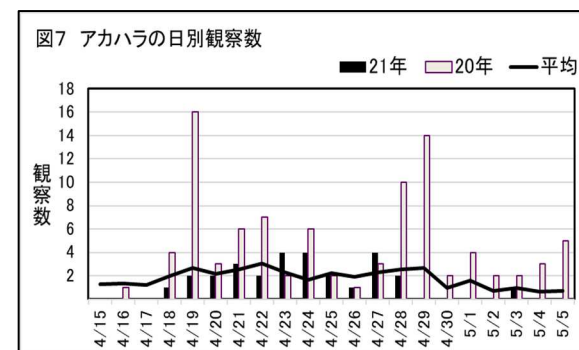


5)ヒタキ科アカハラ、クロツグミ、そのほか

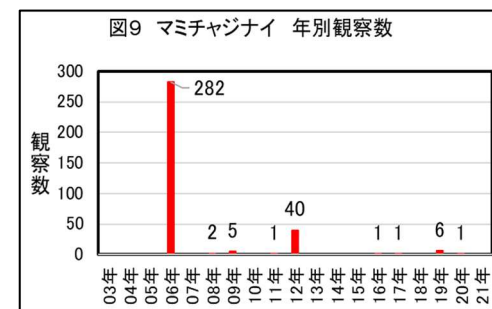
- ・アカハラは 28 羽と昨年 93 羽の 1/3 にとどまった。
- ・図 7 に日別推移を示したが、最大数は昨年 16 羽に対し今年は 4 羽が最大、観察日数も昨年はほぼ毎日の 19 日もあったのに対し、今年は 12 日にとどまった。
- ・図 8 の年別観察数を見ると、最大 2008 年 98 羽に対し、最小 2003 年 3 羽と、年による変動の大きいことがわかる。19 年間のアカハラ観察数順位で行くと 10 位とほぼ真ん中になるが、平均値は 38 羽と高いので、例年より少なかったことになる。



写真1 アカハラ
4月19日 学習の森



- ・クロツグミは 2019 年に 11 羽も観察したが、2020 年 2 羽、2021 年 1 羽のみしか観察できなかった。
調査した 19 年間で観察できなかった年が 7 回、1 羽しか観察できなかった年が 4 回もある稀な種であり、やむを得ない。
- ・コマドリが 1 羽観察できた。2019 年 7 羽観察できたが、2020 年は観察できなかった鳥である。
19 年間で観察できなかった年が 11 年もあり、万博公園ではまれな鳥であることがわかる。
- ・マミチャジナイは昨年 1 羽観察できたが、今年は観察できなかった。
また、マミチャジナイは 2006 年 282 羽、2012 年 40 羽と多かったが、あとは 5 羽以下で、0 羽の年も 10 年もある稀な鳥のため、図 1 渡り鳥観察数の年別推移では、マミチャジナイと同様、観察数変動の大きいニュウナイスズメを除いた数でも比較している。
尚、2006 年は万博公園だけでなく大阪府内各所でマミチャジナイが観察できた特異年であった。

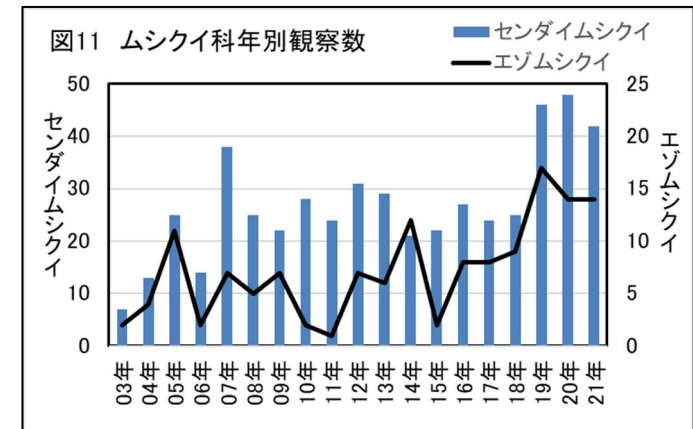
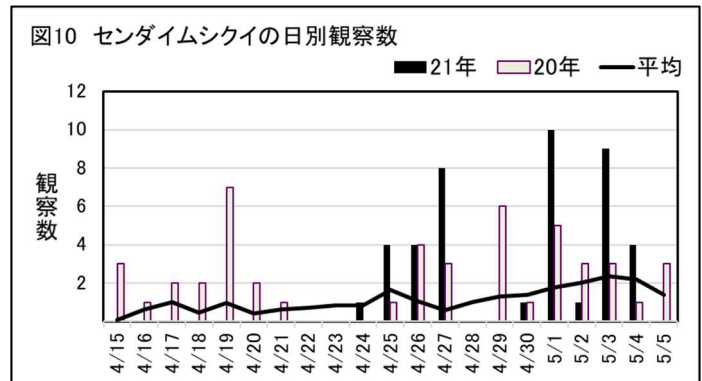


6) ムシクイ科センダイムシクイ、エゾムシクイ

- ・センダイムシクイは 42 羽と昨 2020 年 48 羽より 6 羽減ったが、2019 年 46 羽と、あわせ、ここ 3 年 40 羽を超える高レベルが続いている。
- ・図 10 で見ると、昨年はセンダイムシクイが調査期間全体を通してまんべんなく観察でき、観察日数も 17 日と多かったが、今年は後半集中型で観察数も最大 10 羽、9 羽、8 羽と多い日があった。
- ・一方エゾムシクイは 14 羽と、昨 2020 年と同数で、2019 年 17 羽以降に次ぐ高レベルであった。
- ・図 11 にセンダイムシクイ・エゾムシクイの年別観察数を示したが、両種ともここ 3 年高い観察数が続いていることがわかる。



写真2 センダイムシクイ
4 月 18 日 水草の池北上津道



- ・鳥類目録第 7 版で種として分離独立したボソムシクイ・オオムシクイの観察を期待しているが、昨年に続いて観察できなかった。両種とも渡りの時期の遅い鳥として知られており、当調査期間 5/5 にはまだ渡っていない年が多いと推定される。

3. その他の渡り鳥

1) スズメ科ニューナイスズメ

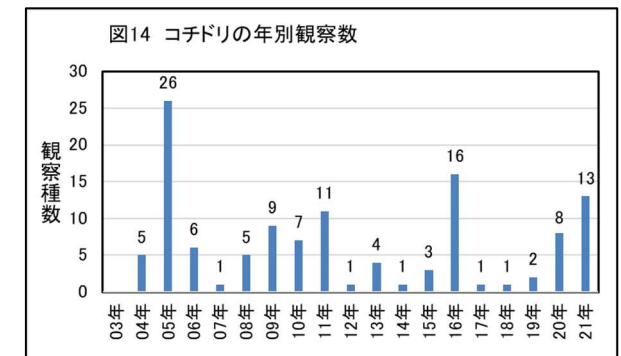
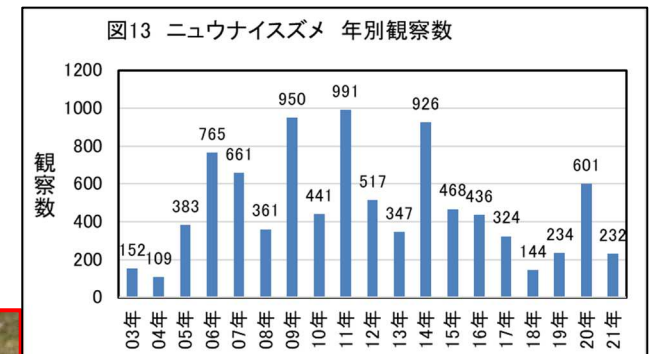
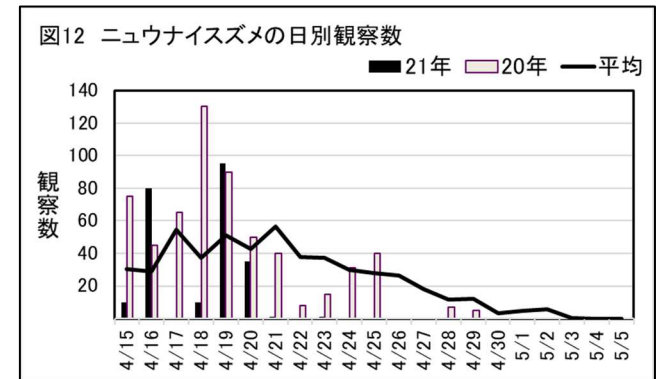
- ・ニューナイスズメの渡りは例年 4 月中旬がピークであるものの 5 月初めまで続く筈が、今年は 4 月 20 日までで渡りが終わったようで、昨年 601 羽に対し今年は 232 羽にとどまった。(図 12)
- ・調査を開始したころ、ニューナイスズメは遅れて咲くソメイヨシノの花や、コナラ・アベマキなどの新芽(花芽)で見るが多かったが、今年は植物の春が早かったことから、ケヤキの新芽などで観察できた。花の時期が過ぎていてエサが少ないため、早めに渡去した可能性がある。
- ・ニューナイスズメはこれまで 1,000 羽～100 羽と年によって大きく増減する鳥である。今年の 232 羽は、この 19 年間では下から 4 番目の低い記録となった。(図 13)

2) そのほかの渡り鳥

- ・チドリ科コチドリは 13 羽確認、19 年間で 3 番目に多かった。(図 14 参照)
例年みずすましの池の水流近くでの観察だったが、今年は東の広場でよく観察できた。
- ・シギ科タシギが 1 羽、サンショウクイ科サンショウクイが 4 羽、ヨシキリ科オオヨシキリが 3 羽観察できた。
- ・サギ科、カッコウ科、アマツバメ科、キツツキ科、カササギビタキ科、ウグイス科、ムクドリ科の渡り鳥は観察できなかった。
- ・尚、昨年 23 羽確認したヒレンジャク、今年はいなかった。



写真3 コチドリ 4 月 19 日 東の広場



4. 冬鳥ほか

1) ヒタキ科ツグミ、シロハラ

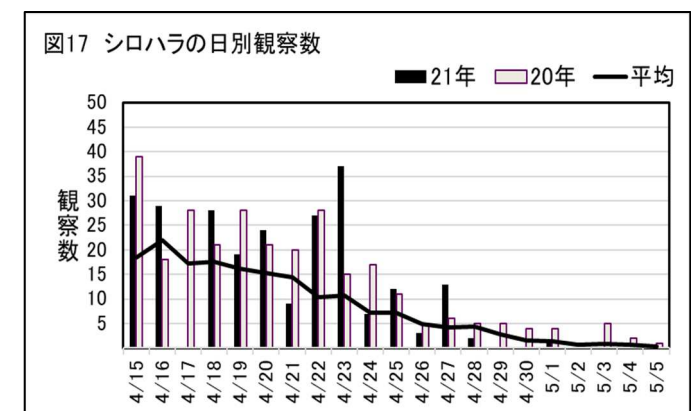
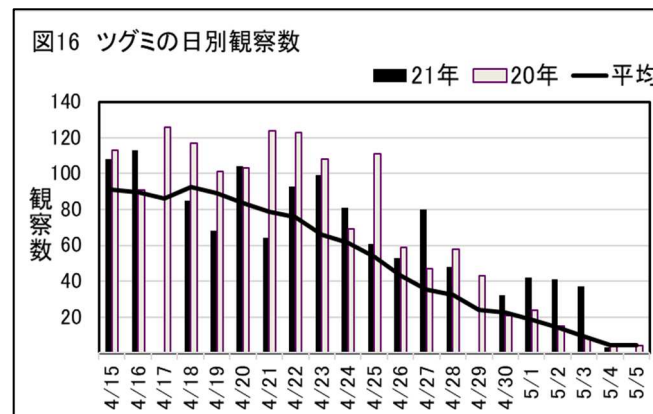
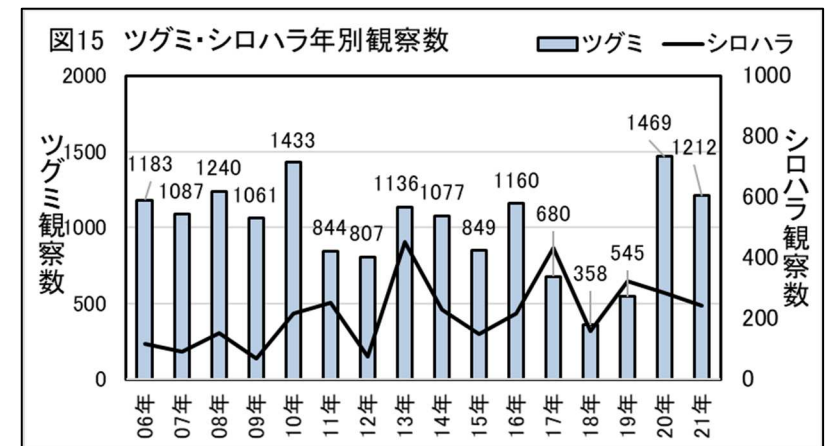
- ・ツグミは 06 年カウント開始時点から徐々に減少していく傾向にあった。特に 2018 年は 358 羽と 2010 年 1433 羽の 1/4 に減少していたが、2020 年は一転して 1469 羽と過去最高を記録、2021 年は 1212 羽と幾分少なかったが 16 年間では 4 番目の記録であった。(図 15)
- ・一方シロハラは 2019 年 324 羽、昨 2020 年 284 羽に対し、2021 年 242 羽と漸減しているが、長期的にはむしろ増加傾向にあると思われる。

2) ツグミとシロハラの日別観察数

- ・ツグミの日別の観察数を見ると前半は昨年より少なかったが、後半は 5 月に入っても 40 羽前後が続き、昨年、そして例年より渡去が遅かったようである。(図 16)
- ・一方シロハラは前半が昨年同様レベルで多く、4/23 に 37 羽のピークがあった。しかし早めに渡去したようで、5 月に入ってから 5/1 に 1 羽確認したのみだった。(図 17)

3) ルリビタキの観察

- ・冬鳥の中では渡去が早く、渡り時の観察が少ないルリビタキ、今年は 2 羽(昨年 1 羽)観察した。



4)アトリ科マヒワ・アトリ・シメ、ホオジロ科アオジ、セキレイ科ビンズイ(表1参照)

表1 その他冬鳥

科名	種名	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	合計	年平均
アトリ	マヒワ	0	1964	0	726	0	2	72	0	0	0	0	544	3308	276
	アトリ	286	11	0	39	23	113	109	55	387	20	375	38	1456	121
	シメ	206	440	0	123	70	3	123	55	23	226	204	10	1483	124
ホオジロ	アオジ	81	36	51	52	84	38	64	52	45	72	124	30	729	61
セキレイ	ビンズイ	17	7	0	3	8	4	1	11	2	5	8	9	75	6

- ・アトリ科のマヒワ・アトリ・シメは年により大きく変動する鳥で、特に2012年は3種とも0羽であった。当時の記録を見ると、近畿以西を中心に広い地域で冬鳥の観察が少なく、マスコミでも冬鳥の少なかったことが報道されている。
- ・今年マヒワは5年ぶりに544羽観察できた。過去12年間での観察年は5回に過ぎず、最大は2011年1964羽、続いて2013年726羽で、今年は3番目の記録となった。
アトリ科の鳥はアキニレ・ハルニレの実を好むが、渡りの季節はアキニレの実がないので、ハルニレで見ることが多かったが、今年はハルニレの実が不作で少なかったこともあって、ケヤキの新緑やシナサワグルミの花序で観察できた。(写真4・写真5参照)
- ・マヒワは今冬の探鳥会予定日のモニタリング(2020/11～2021/3)で全く観察していなかったもので、大阪以南で越冬していた個体が、北帰行の途中、万博公園に立ち寄ったと思われる。



写真4 マヒワ 4/18 千里橋通り



写真5 マヒワ 4/19 下の広場



写真6 アトリ(青虫) 4/21 コイ池

- ・アトリ・シメも今年は激減、昨年に比しアトリが1/10、シメが1/20に止まった。冬期(11月～3月)モニタリングの観察数は、早朝調査ほどの違いがないので、昨年よりも冬鳥アトリ・シメの北帰行が早かったと思われる。
- ・アオジは冬期モニタリングで2019年度、2020年度がほぼ同数であったのに、渡り時の観察数が昨年に比し1/4と少なかった。アオジの北帰行も早かったためと思われる。
- ・ビンズイはこれまでの最大数が2010年17羽で一けた台の観察数の年が多いが、今年は昨年比1羽増の9羽となった。

5)カモ科オシドリ

・冬鳥のカモはマガモ以外の観察は少ないが、今年はオシドリが4回も観察できた。

5. 留鳥その他

今年は、4/25 コロナ緊急事態宣言発出に伴い万博公園が臨時休園となり、調査担当日以外の入園(調査や写真撮影)ができなくなった。そのため、声(さえずり)がたよりに調査しているキビタキなど渡り鳥を、写すチャンスがなかった。そこで渡り鳥以外の写真、4/25 臨時休園の前に写された留鳥の生活を含めて紹介する。

写真7 オシドリ 4/23 水鳥の池



上左写真8 コゲラ 4/18 にれの池

上中写真9 シジュウカラ(青虫を捕らえる) 4/18 万葉の里

上右写真10 セグロセキレイ(ヒナへのエサ運び) 4/19 生産の森

左 写真11 エナガ(幼鳥) 4/21 生産の森

4月～6月は、留鳥・夏鳥の繁殖期、今回エナガの幼鳥、セグロセキレイのヒナへのエサ運びなどが確認された。

6. トータル観察種(別表-1, 2)

- ・調査期間中に観察したトータルの種数は58種で、昨年63種より5種減となった。それでも調査19年間では第2位の記録(但し58種が4回目)となり、平均54種より4種多かった。(図18参照)
- ・今年の日別観察種数は平均33.5種で昨年35.0種より下回ったが、19年間の平均を下回った日は2日のみで(但し、雨天中止日を除く)、全体的に観察種数は好調であった。(図18参照)
- ・全種の一覧表を別表1、2に示した。
- ・今年は調査した18日間とも観察できた種は16種
カルガモ、カイツブリ、キジバト、カワウ、コゲラ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、ムクドリ、ツグミ、スズメ、カワラヒワ
で、昨年18種より2種減となった。
- ・昨年全日観察できて今年できなかったのはヤマガラ、シロハラ、シメ、イカル、逆に昨年観察できなくて今年できたのはカワウ、ムクドリの2種あった。
- ・今年の調査は種数、観察数とも昨年を下回った。昨年より観察種が5種減となったのはオオバン、ミサゴ、コマドリ、イソヒヨドリ、マヒワ、ホオジロが観察できたのに、アオバト、ゴイサギ、バン、セイタカシギ、イワツバメ、ヒレンジャク、マミジャジナイ、ジョウビタキ、ノビタキ、ノジコが観察できなかったことによる。
- ・2021年の調査で初観察の鳥はオオバン、2020年度モニタリング調査で12か月連続確認したオオバンが、渡去の季節になってもゆっくりしていて、5月3日まで観察できました。

図18 年別のトータル観察種数

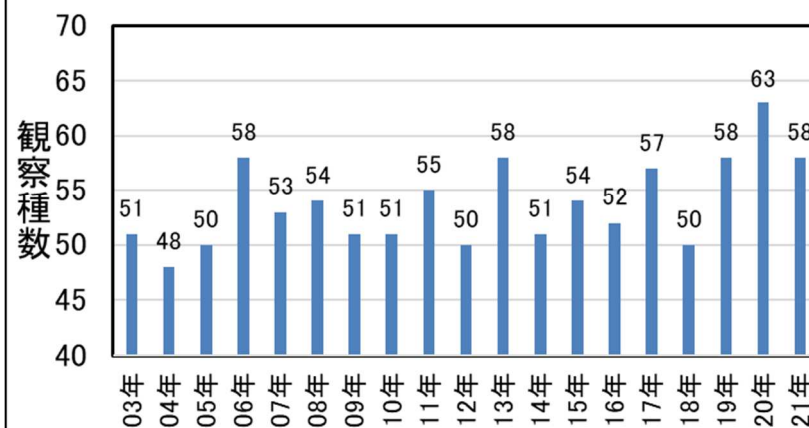
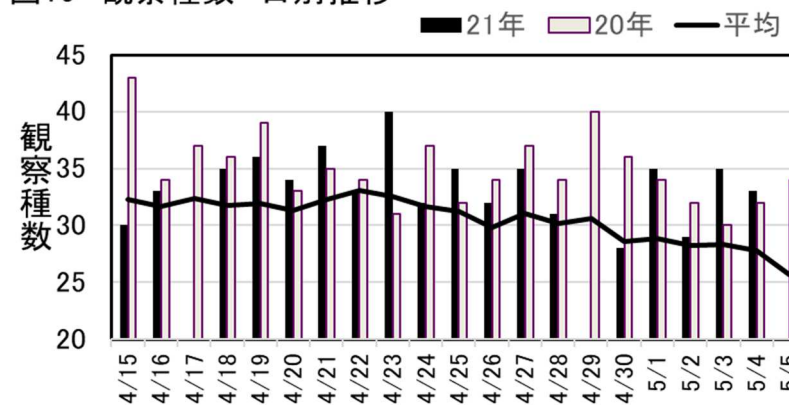


図19 観察種数 日別推移



- ・別表 2 より 2003 年～2021 年の 19 年間に延べ 380 日間調査しているが、この調査日のすべてに観察した種はハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラの 3 種であった。

尚、スズメは初年度 2003 年に観察していない日が 1 日あったが、なぜかわからない。

- ・一方で、19 年間の調査日 380 日に 1 回のみしか観察していない種としては、キジ (2012 年)、チュウサギ (2012 年)、クイナ (2014 年)、ムナグロ 2006 年、ダイゼン (2010 年)、クサシギ (2006 年)、ユリカモメ (2003 年)、サシバ (2015 年)、サンコウチョウ (2016 年)、イワツバメ (2020 年)、ジョウビタキ (2020 年)、ウソ (2013 年)、ホオアカ (2013 年) の 13 種記録されている。

- ・なおキジについてであるが、日本野鳥の会定例探鳥会では 98 年 4 月 11 日の観察が最後で、それ以降全く観察できず、万博公園のキジは絶滅したと思っていた。たまたま 2012 年 4 月 19 日春の渡り鳥調査で 14 年ぶりに確認できたが、その後早朝調査や探鳥会で観察しておらず、この日の観察は非常にラッキーだったことになる。

キジはあまり飛ばないが、高槻市鵜殿の「ヨシ焼き」時など非常時に飛ぶのを見たことがあるので、2012 年春に、近くの大阪大学キャンパス～千里北公園などで生息していたと思われるキジが、何らかの原因で飛んできて、一時、万博公園内にいたと推定している。



7. 渡り鳥の観察場所について(別図①～⑤)

渡り鳥の観察した場所を別図①～⑤に示した。

①-①2021 年、①-②2020 年	ヒタキ科キビタキ、オオルリ、コサメビタキ、ノビタキ
②-①2021 年、②-②2020 年	ヒタキ科アカハラ、クロツグミ、コマドリ、マミチャジナイ
③-①2021 年 ③-②2020 年	ムシクイ科センダイムシクイ、エゾムシクイ
④-①2021 年、④-②2020 年	スズメ科ニューナイスズメ
⑤-①2021 年、⑤-②2020 年	コチドリ、サンショウクイ、オオヨシキリ、タシギ 他

春の渡り鳥として、多くの数を観察できたキビタキ、アカハラ、センダイムシクイ、ニューナイスズメなどを中心に渡り鳥の好む場所を記述してみる。

- ①キビタキは自然文化園内の上津道・中津道間の常緑樹林を中心に、落葉樹林も利用しているのは昨年と同様である。
昨年は森の足湯周辺やビオトープから水草の池周辺でまとまって見られたが、今年は昨年ほど観察数が多いこともあって、上津道・中津道間の樹林で分散して観察された。
コサメビタキはビオトープ池周辺、アジサイの森周辺で観察できた。
- ②アカハラは日本庭園の東側落葉樹林、鯉池周辺の常緑樹林で観察できた。昨年多かったお祭り広場西側樹林、日だまりの池・どんぐり池周辺、日本庭園お茶室周辺などではほとんど確認できなかった。
- ③センダイムシクイ、エゾムシクイの 2 種は、上津道・中津道間の常緑樹林にほぼ均等に分布していた。昨年の観察分布とよく似ているが、昨年観察できた日本庭園では少なかった。
- ④ニューナイスズメは日本庭園東側樹林、チューリップの花園西側樹林でまとまっていたほかは、ひょうたん池周辺などで観察できた。昨年多かったどんぐりの池、日だまりの池、観察の森、そして日本庭園はす池の北側樹林にはほとんどいなかった。

以上

別表1 2021年 万博公園 調査時に観察した渡り鳥の個体数

No	科名		4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	21年	20年	前年 比
1	サギ	ササゴイ																								
2	カッコウ	ホトトギス																								
3		ツツドリ																								
4	アマツバメ	アマツバメ																								
5	チドリ	ムナグロ																								
6		ダイゼン																								
7		コチドリ				1	1	1	1	1	1		1		1			1	1		2	1		13	8	+5
8	シギ	セイタカシギ																							4	▲4
9		タシギ				1																		1	5	▲4
10		チュウシャクシギ																								
11		クサシギ																								
12	キツツキ	アリスイ																								
13	サンショウクイ	サンショウクイ					1				2	1												4	18	▲14
14	カササギヒタキ	サンコウチョウ																								
15	ウグイス	ヤブサメ																								
16	ムシクイ	メボソムシクイ																								
17		エゾムシクイ											3		2	1			6			2		14	14	
18		センダイムシクイ											1	4	4	8			1	10	1	9	4		42	48
19	ヨシキリ	オオヨシキリ										1			1							1		3	5	▲2
20	レンジャク	ヒレンジャク																							23	▲23
21	ムクドリ	コムクドリ																								
22	ヒタキ	クロツグミ											1											1	2	▲1
23		マミチャジナイ																							1	▲1
24		アカハラ				1	2	2	3	2	4	4	2	1	4	2					1			28	93	▲65
25		コマドリ									1													1		+1
26		コルリ																								
27		ノビタキ																							2	▲2
28		コサメビタキ							1		5		3		1				3	1	5	2		21	8	+13
29		キビタキ					1			1	3	3	7	1	7	1		7	6	3	7	6		53	79	▲26
30		オオルリ											1	1		2								4	20	▲16
31	スズメ	ニュウナイスズメ	10	80		10	95	35	1		1													232	601	▲369
32	ホオジロ	ノジコ																							3	▲3
33		クロジ																								
渡り鳥合計			10	80		13	100	38	6	4	17	10	22	7	24	6		9	26	5	24	16		417	934	▲517
																				渡り鳥種数計			13	17	▲4	

調査人員数	2	3	中止	5	3	5	3	5	3	3	6	3	2	2	中止	3	4	4	4	6	中止	66	70
-------	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	----	----	----

別表2 2003年～2021年 万博記念公園早朝調査時に観察した春の渡り鳥

目録	No.	科名	種名	03年	04年	05年	06年	07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	前年比	合計
141	1	サギ	ササゴイ		1		1						1					1						4
185	2	カッコウ	ホトギス											2			1							3
187	3		ツツドリ						1						1			2						4
192	4	アマツバメ	アマツバメ				3		3				1											7
197	5	チドリ	ムナグロ				2																	2
199	6		ダイゼン								1													1
203	7		コチドリ		5	26	6	1	5	9	7	11	1	4	1	3	16	1	1	2	8	13	+5	120
210	8	シギ	セイタカシギ																		4		▲4	4
219	9		タシギ					1			1										5	1	▲4	8
227	10		チュウシャクシギ										1											1
239	11		クサシギ			1																		1
388	12	キツツキ	アリスイ				1			1				1		1		1	1					6
412	13	サンショウクイ	サンショウクイ						2	1		8		1		2	5	1	2	13	18	4	▲14	57
418	14	カササギヒタキ	サンコウチョウ														1							1
465	15	ウグイス	ヤブサメ	2				1		4														7
477	16	ムシクイ	メボソムシクイ	2	1		2				2	1							1	1				10
479	17		エゾムシクイ	2	4	11	2	7	5	7	2	1	7	6	12	2	8	8	9	17	14	14		138
480	18		センダイムシクイ	7	13	25	14	38	25	22	28	24	31	29	21	22	27	24	25	46	48	42	▲6	511
492	19	ヨシキリ	オオヨシキリ	1			1		1			2	2	1	1			2	1	2	5	3	▲2	22
501	20	レンジャク	ヒレンジャク				90	6							7						23		▲23	126
508	21	ムクドリ	コムクドリ						1	1				4					1	1				8
518	22	ヒタキ	クロツグミ	2	2		1		5	2	2	4		1	1					11	2	1	▲1	34
520	23		マミチャジナイ				282		2	5		1	40				1	1		6	1		▲1	339
522	24		アカハラ	3	5	7	76	29	98	69	57	58	36	11	19	8	10	27	32	50	93	28	▲65	716
530	25		コマドリ	2	1						1				2		2		2	7		1	+1	18
534	26		コルリ		1				2					1						2				6
542	27		ノビタキ				5	2	3		3	1	3								2		▲2	19
554	28		コサメビタキ		1	1	4	6	4	1	10	5	7	4	6	1	6	8	4	8	8	21	+13	105
558	29		キビタキ	11	4	13	20	14	54	25	44	32	51	82	85	85	65	86	107	142	79	53	▲26	1052
561	30		オオルリ	25	9	19	34	24	31	24	17	18	6	17	25	26	5	7	7	15	20	4	▲16	333
568	31	スズメ	ニュウナイスズメ	152	109	383	765	661	361	950	441	991	517	347	926	468	436	324	144	234	601	232	▲369	9042
623	32	ホオジロ	ノジコ					1													3		▲3	4
625	33		クロジ	2	3											5			2					12
個体数計				211	159	486	1309	791	603	1121	616	1157	704	511	1107	623	583	493	339	557	934	417	▲517	12721
個体数計(除マミチャジナイ・ニュウナイスズメ)				59	50	103	262	130	240	166	175	165	147	164	181	155	146	168	195	317	332	185	▲147	3340
種数				12	14	9	18	13	17	14	14	14	14	15	13	11	13	14	15	16	17	13	▲4	33
調査日数				20	18	20	21	20	20	20	19	20	21	20	20	20	20	20	21	21	21	18	▲3	

別表3-1 2021年 調査時に観察した鳥リスト(全種)

目録 No.	No.	科名	種名	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	21年 観察 日数	20年 観察 日数	前年 比増 減	21年 個体数	20年 個体数	前年比 増減			
5	1	キジ	キジ																														
24	2	カモ	オシドリ		○			○		○		○														4	1	+3					
27	3		ヨシガモ																														
28	4		ヒドリガモ																														
30	5		マガモ		○		○	○		○	○	○	○				○		○	○	○	○	○			13	10	+3					
46	6		キンクロハジロ																														
32	7	カイツブリ	カルガモ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			18	21	▲3					
62	8		カイツブリ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			18	21	▲3					
74	9	ハト	キジバト	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			18	21	▲3					
78	10		アオバト																								8		▲8				
127	11	ウ	カワウ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			18	20	▲2					
139	12	サギ	ゴイサギ																								4		▲4				
141	13		ササゴイ																														
144	14		アオサギ	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			17	19	▲2					
146	15		ダイサギ	○	○		○				○				○						○						6	1	+5				
147	16		チュウサギ																														
148	17	クイナ	コサギ		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○	○			15	19	▲4					
166	18		クイナ																														
174	19		バン																									2		▲2			
175	20		オオバン	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○		○				16						
185	21	カッコウ	ホトギス																														
187	22		ツツドリ																														
192	23	アマツバメ	アマツバメ																														
195	24	チドリ	ケリ														○					○				2	1	+1					
197	25		ムナグロ																														
199	26		ダイゼン																														
203	27		コチドリ					1	1	1	1	1	1		1		1			1	1		2	1			12	6	+6	13	8	5	
210	28	シギ	セイタカシギ																								4		▲4		4	▲4	
219	29		タシギ					1																			1	4	▲3	1	5	▲4	
227	30		チュウシャクシギ																														
239	31		クサシギ																														
286	32	カモメ	ユリカモメ																														
339	33	ミサゴ	ミサゴ							○											○						2		+2				

別表3-2

目録 No.	No.	科名	種名	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	21年 観察 日数	20年 観察 日数	前年 比増 減	21年 個体 数	20年 個体 数	前年 比増 減
342	34	タカ	トビ																							1	▲1			
354	35		ツミ																											
355	36		ハイタカ	○																					1	4	▲3			
356	37		オオタカ																		○				1	1				
357	38	カワセミ	サシバ																											
383	39		カワセミ				○		○	○	○	○	○		○	○			○	○	○	○	○		13	15	▲2			
388	40		アリスイ																											
390	41		キツツキ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		18	21	▲3			
397	42	ハヤブサ	アオゲラ																											
401	43		チョウゲンボウ											○											1	2	▲1			
407	44		ハヤブサ																											
412	45	サンショウクイ	サンショウクイ					1				2	1												3	6	▲3	4	18	▲14
418	46	カササギヒタキ	サンコウチョウ																											
420	47	モズ	モズ							○		○			○				○	○	○	○	○		8	1	+7			
427	48	カラス	カケス																											
435	49		ハシボソガラス	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		18	21	▲3			
436	50		ハシブトガラス	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		18	21	▲3			
442	51		ヤマガラ	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		17	21	▲4			
443	52	シジュウカラ	ヒガラ																											
445	53		シジュウカラ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		18	21	▲3			
452	54		ヒバリ																											
457	55		ツバメ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		18	21	▲3			
461	56	ヒヨドリ	イワツバメ																							1	▲1			
463	57		ヒヨドリ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		18	21	▲3			
464	58		ウグイス	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		18	21	▲3			
465	59		ヤブサメ																											
466	60	エナガ	エナガ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○		16	20	▲4			
477	61	ムシクイ	メボソムシクイ																											
479	62		エゾムシクイ											3		2	1			6			2		5	6	▲1	14	14	
480	63		センダイムシクイ										1	4	4	8			1	10	1	9	4		9	17	▲8	42	48	▲6
485	64		メジロ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		18	21	▲3			
492	65	ヨシキリ	オオヨシキリ										1			1							1		3	4	▲1	3	5	▲2
501	66	レンジャク	ヒレンジャク																							4	▲4		23	▲23
506	67	ムクドリ	ムクドリ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		18	20	▲2			
508	68		コムクドリ																											

別表3-3

目録 No.	No.	科名	種名	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	21年 観察 日数	20年 観察 日数	前年 比増 減	21年 個体数	20年 個体数	前年比 増減		
514	69	ヒタキ	トラツグミ	1																					1	2	▲1	1	2	▲1		
518	70		クロツグミ											1												1	2	▲1	1	2	▲1	
520	71		マミチャジナイ																								1		▲1		1	▲1
521	72		シロハラ	31	29		28	19	24	9	27	37	7	12	3	13	2				1					14	21	▲7	242	284	▲42	
522	73		アカハラ				1	2	2	3	2	4	4	2	1	4	2						1			12	19	▲7	28	93	▲65	
525	74		ツグミ	108	113		85	68	104	64	93	99	81	61	53	80	48		32	42	41	37	3			18	21	▲3	1212	1469	▲257	
530	75		コマドリ										1													1		+1	1		1	
534	76		コルリ																													
536	77		ルリビタキ	1						1																2	1	+1	2	1	1	
540	78		ジョウビタキ																								1		▲1	1	▲1	
542	79		ノビタキ																								1		▲1	2	▲2	
549	80		イソヒヨドリ																							1		+1				
554	81		コサメビタキ								1		5		3		1				3	1	5	2		8	8		21	8	13	
558	82		キビタキ						1			1	3	3	7	1	7	1		7	6	3	7	6		13	17	▲4	53	79	▲26	
561	83		オオルリ												1	1		2								3	9	▲6	4	20	▲16	
568	84	スズメ	ニューナイスズメ	10	80		10	95	35	1		1													7	13	▲6	232	601	▲369		
569	85		スズメ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		18	21	▲3				
573	86	セキレイ	キセキレイ				○																		1	1						
574	87		ハクセキレイ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		17	19	▲2					
575	88		セグロセキレイ	○			○	○			○				○	○	○		○	○	○	○	○		12	19	▲7					
580	89		ビンズイ		2			2	1			2				1	1									6	5	+1	9	8	1	
586	90	アトリ	アトリ		2		4	10		8	2	8		3					1						8	17	▲9	38	375	▲337		
587	91		カワラヒワ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		18	21	▲3					
588	92		マヒワ		23		250	90	120	34	5	17				5									8		+8	544		544		
599	93		ウソ																													
600	94		シメ		1			1	1	1	2	1				1		2								8	21	▲13	10	204	▲194	
602	95	ホオジロ	イカル	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○		17	21	▲4					
610	96		ホオジロ						○																1		+1					
614	97		ホアアカ																													
617	98		カシラダカ																													
623	99		ノジコ																								2		▲2		3	▲3
624	100		アオジ	6	1					5	1	5	6	2									2	2		9	19	▲10	30	124	▲94	
625	101		クロジ																													
計			21年	30	33		35	36	34	37	33	40	32	35	32	35	31		28	35	29	35	33		603	735	▲132					

別表4-1 2003年～2021年 調査時に観察した鳥リスト(全種)

目録 No.	No.	科名	種名	03年	04年	05年	06年	07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	観察 年数	観察 日数計
5	1	キジ	キジ										1										1	1
24	2	カモ	オシドリ			1	2	15								2			1		1	4	7	26
27	3		ヨシガモ															16	21				2	37
28	4		ヒドリガモ			1				1	1			1			3	5		2			7	14
30	5		マガモ	9	15	17	20	13	14		13	1	9	3	4	3	13			3	10	13	16	160
46	6		キンクロハジロ													20							1	20
32	7		カルガモ	18	16	20	21	20	20	20	18	19	20	20	20	6	20	20	21	21	21	18	19	359
62	8	カイツブリ	カイツブリ	16	18	20	21	20	20	20	18	20	21	20	20	20	20	20	21	21	21	18	19	375
74	9	ハト	キジバト	18	18	20	21	20	20	20	19	20	21	20	20	20	20	20	21	21	21	18	19	378
78	10		アオバト	1	4	1	6		2		2	1	8	1	2	3		1	6	2	8		15	48
127	11	ウ	カワウ	18	13	19	21	20	20	17	13	17	20	19	20	19	19	19	20	21	20	18	19	353
139	12	サギ	ゴイサギ				1														4		2	5
141	13		ササゴイ		1		1						1					1					4	4
144	14		アオサギ	15	13	18	16	16	14	18	16	16	19	16	18	19	15	14	18	18	19	17	19	315
146	15		ダイサギ			2	3	3	6	8	14	18	13	11	8	6	6	13	1	5	1	6	17	124
147	16		チュウサギ										1										1	1
148	17		コサギ	6	12	3	15	15	6	19	9	12	12	8	5	3	4	4		3	19	15	18	170
166	18	クイナ	クイナ												1								1	1
174	19		バン	11		13	8	13		2			4	14	3	12	19	17			2		12	118
175	20		オオバン																			16	1	16
185	21	カッコウ	ホトトギス											1			1						2	2
187	22		ツツドリ						1						1			2					3	4
192	23	アマツバメ	アマツバメ				1		2				1										3	4
195	24	チドリ	ケリ				1	3	1	2		2		3	1					2	1	2	10	18
197	25		ムナグロ				1																1	1
199	26		ダイゼン								1												1	1
203	27		コチドリ	3	5	12	4	1	5	9	6	5	1	3	1	1	8	1	1	1	6	12	19	85
210	28	シギ	セイタカシギ																		4		1	4
219	29		タシギ								1										4	1	3	6
227	30		チュウシャクシギ					1					1										2	2
239	31		クサシギ			1																	1	1
286	32	カモメ	ユリカモメ	1																			1	1
339	33	ミサゴ	ミサゴ				1										1	1		1		2	5	6

別表4-2

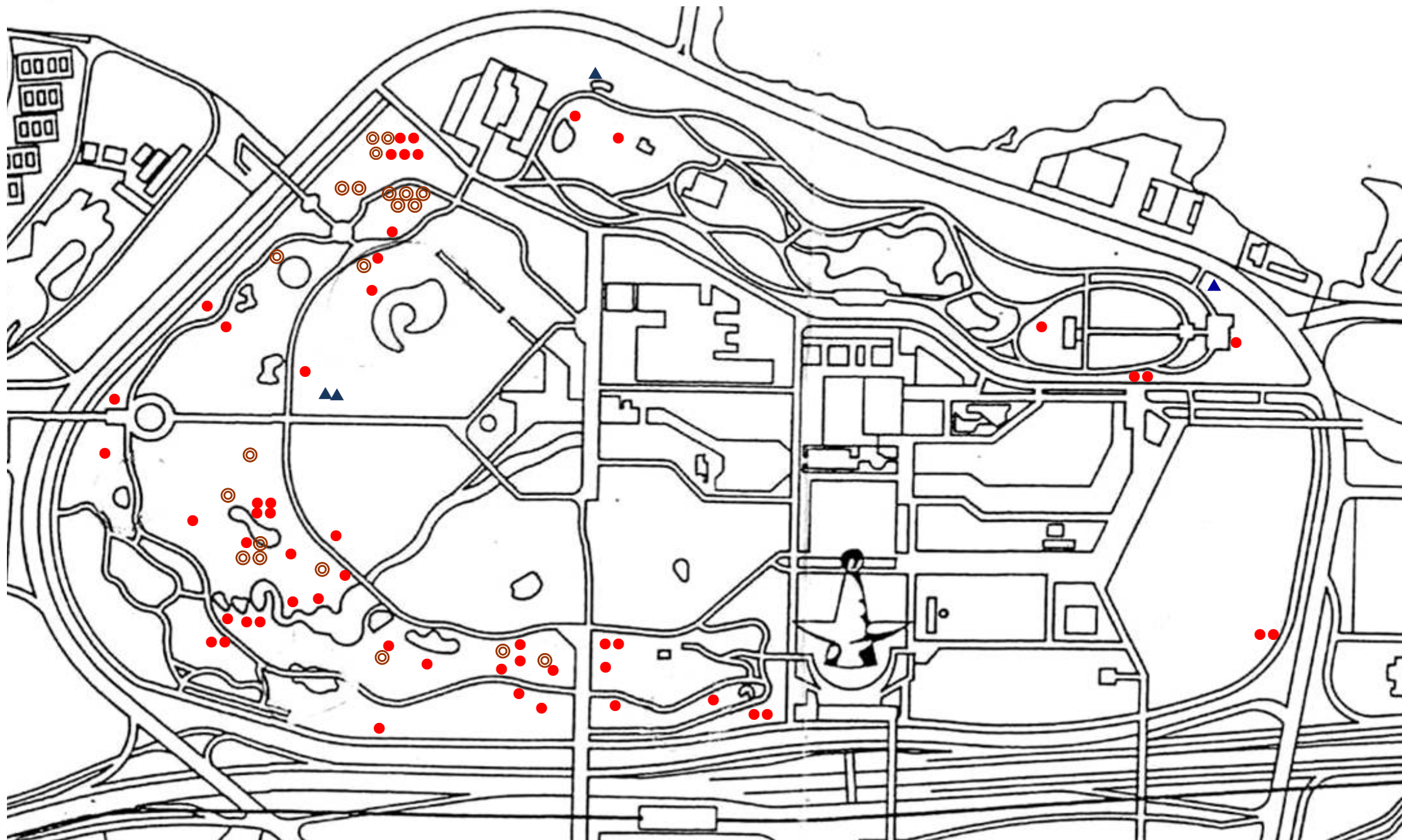
目録 No.	No.	科名	種名	03年	04年	05年	06年	07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	観察 年数	観察 日数計
342	34	タカ	トビ									1	1					1		1	1		5	5
354	35		ツミ				1				1												2	2
355	36		ハイタカ			2		2				1								2	4	1	6	12
356	37		オオタカ	2	1	1	2	7	6	5	8	13	1	5		2	2	1	3	1	1	1	18	62
357	38		サシバ													1							1	1
383	39	カワセミ	カワセミ	1	6	6	11	16	7	2	3	3	6	4	5	6	11	18	12	15	15	13	19	160
388	40	キツツキ	アリスイ				1			1				1		1		1	1				6	6
390	41		コゲラ	19	16	18	21	20	20	20	19	20	21	20	19	19	19	20	21	21	21	18	19	372
397	42		アオゲラ	2				1															2	3
401	43	ハヤブサ	チョウゲンボウ													2	1	6	1	1	2	1	7	14
407	44		ハヤブサ			2							1										2	3
412	45	サンショウクイ	サンショウクイ						2	1		2		1		2	2	1	1	7	6	3	11	28
418	46	カササギヒタキ	サンコウチョウ														1						1	1
420	47	モズ	モズ		1	3				1	1	1		7	1	9	14	6			1	8	12	53
427	48	カラス	カケス			5		2				2											3	9
435	49		ハシボソガラス	20	18	20	21	20	20	20	19	20	21	20	20	20	20	20	21	21	21	18	19	380
436	50		ハシブトガラス	20	18	20	21	20	20	20	19	20	21	20	20	20	20	20	21	21	21	18	19	380
442	51	シジュウカラ	ヤマガラ	10	10	13	18	19	17	17	17	16	18	17	18	16	17	18	21	21	21	17	19	321
443	52		ヒガラ															2					1	2
445	53		シジュウカラ	20	18	20	21	20	20	20	19	20	21	20	20	20	20	20	21	21	21	18	19	380
452	54	ヒバリ	ヒバリ														1			1			2	2
457	55	ツバメ	ツバメ	15	15	20	21	19	20	19	19	20	21	20	20	20	20	20	21	21	21	18	19	370
461	56		イワツバメ																		1		1	1
463	57	ヒヨドリ	ヒヨドリ	20	16	18	21	18	20	18	19	20	21	20	20	20	20	20	21	21	21	18	19	372
464	58	ウグイス	ウグイス	11	17	7	6	6	9	14	18	20	20	19	19	20	20	10	14	16	21	18	19	285
465	59		ヤブサメ	2				1	3														3	6
466	60	エナガ	エナガ	13	12	14	16	18	18	18	17	15	18	16	17	18	19	17	18	18	20	16	19	318
477	61	ムシクイ	メボソムシクイ	2	1		2				2	1							1	1			7	10
479	62		エゾムシクイ	2	2	7	1	4	5	5	1	1	4	4	4	2	5	6	4	5	6	5	19	73
480	63		センダイムシクイ	7	8	10	7	9	11	10	11	11	11	11	10	13	11	10	12	13	17	9	19	201
485	64	メジロ	メジロ	20	17	20	21	20	20	18	19	20	21	20	20	20	20	20	21	21	21	18	19	377
492	65	ヨシキリ	オオヨシキリ	1			1		1			2	2	1	1			2	1	2	4	3	12	21
501	66	レンジャク	ヒレンジャク				5	2							1						4		4	12
506	67	ムクドリ	ムクドリ	20	18	20	21	18	20	20	18	19	21	20	20	20	20	20	21	21	20	18	19	375
508	68		コムクドリ						1	1				1					1	1			5	5

別表4-3

目録 No.	No.	科名	種名	03年	04年	05年	06年	07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	観察 年数	観察 日数計	
514	69	ヒタキ	トラツグミ	1						1		1						1			2	1	6	7	
518	70		クロツグミ	2	2		1		5	2	2	4		1	1					9	2	1	12	32	
520	71		マミチャジナイ				21		2	4		1	11				1	1		5	1		9	47	
521	72		シロハラ	14	10	13	21	20	18	14	17	18	17	18	14	13	16	19	16	19	21	14	19	312	
522	73		アカハラ	3	4	6	17	11	18	17	14	18	11	8	10	8	7	16	15	19	19	12	19	233	
525	74		ツグミ	20	18	17	21	20	19	20	19	20	14	20	19	18	19	20	20	19	21	18	19	362	
530	75		コマドリ	2	1						1				2		2		2	6		1	8	17	
534	76		コルリ		1				2					1						2			4	6	
536	77		ルリビタキ	1		3	5	2	4		4	4		3	2	4		3				1	2	13	38
540	78		ジョウビタキ																			1		1	1
542	79		ノビタキ				4	2	1		3	1	2									1		7	14
549	80		イソヒヨドリ														1						1	2	2
554	81		コサメビタキ		1	1	3	6	4	1	7	3	5	3	4	1	5	6	3	5	8	8	18	74	
558	82		キビタキ	9	4	9	13	9	17	11	14	15	17	17	18	20	16	19	20	20	17	13	19	278	
561	83		オオルリ	8	6	9	18	10	12	10	10	9	4	11	11	15	4	6	6	13	9	3	19	174	
568	84	スズメ	ニュウナイスズメ	5	8	12	14	13	12	15	14	16	13	15	12	10	7	11	7	10	13	7	19	214	
569	85		スズメ	19	18	20	21	20	20	20	19	20	21	20	20	20	20	20	21	21	21	18	19	379	
573	86	セキレイ	キセキレイ					8	1					1	1	1			3	1	1	1	9	18	
574	87		ハクセキレイ	10	7	10	12	14	14	16	11	20	21	17	10	12	20	14	18	19	19	17	19	281	
575	88		セグロセキレイ	12	16	18	19	19	19	19	16	14	19	13	2	12	16	10	15	18	19	12	19	288	
580	89		ビンズイ	7	3	5	4	2	8	5	5	5	3	4	6	2	2	8	1	5	5	6	19	86	
586	90	アトリ	アトリ	3	12	4	1	14	6	12	9	3		7	8	6	7	9	10	6	17	8	18	142	
587	91		カワラヒワ	19	18	20	21	20	20	20	19	20	21	20	20	20	19	20	21	21	21	18	19	378	
588	92		マヒワ	7				4		14		18			11		1	3				8	8	66	
599	93		ウソ												1								1	1	
600	94		シメ	10	11	6	17	9	17	20	18	20		13	15	2	14	16	7	20	21	8	18	244	
602	95		イカル	13	18	17	14	20	16	18	14	17	14	16	20	13	19	20	20	17	21	17	19	324	
610	96	ホオジロ	ホオジロ		2															1		1	3	4	
614	97		ホアアカ											1									1	1	
617	98		カシラダカ											1				1					2	2	
623	99		ノジコ					1													2		2	3	
624	100		アオジ	17	14	15	13	18	16	14	15	13	16	16	15	14	14	14	11	15	19	9	19	278	
625	101		クロジ	2	2											3			2				4	9	
計				51	48	50	58	53	54	51	51	55	50	58	51	54	52	57	50	58	63	58	101	11597	
調査日数				20	18	20	21	20	20	20	19	20	21	20	20	20	20	20	21	21	21	18			
全調査日数に観察できた種数				7	10	11	17	14	14	12	11	15	13	14	14	14	13	15	15	15	18	16			

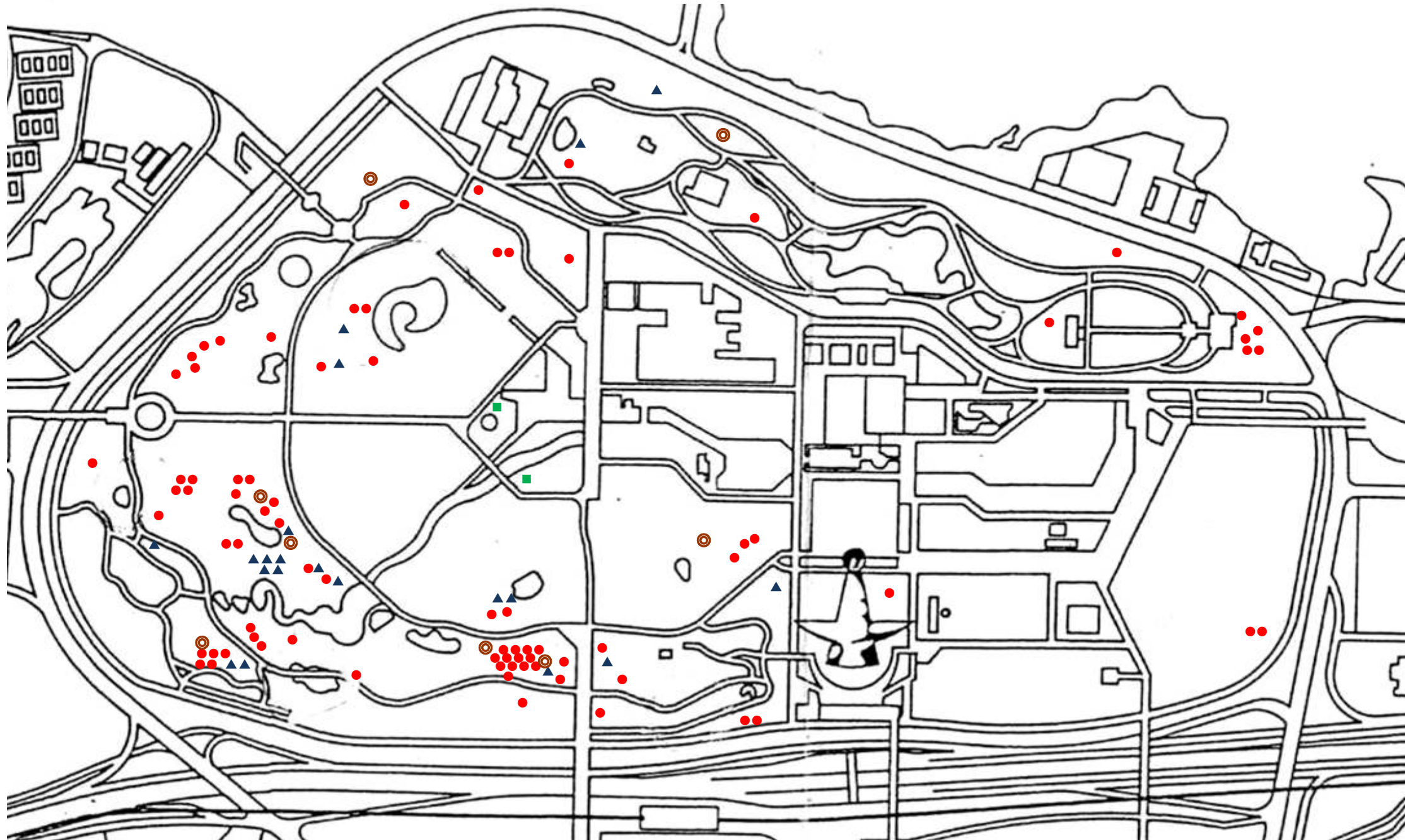
別図①-① 2021年春の渡り鳥 ヒタキ科(キビタキ属、オオルリ属、サメビタキ属)

●キビタキ 53羽 ▲オオルリ 4羽 ◎コサメビタキ 21羽

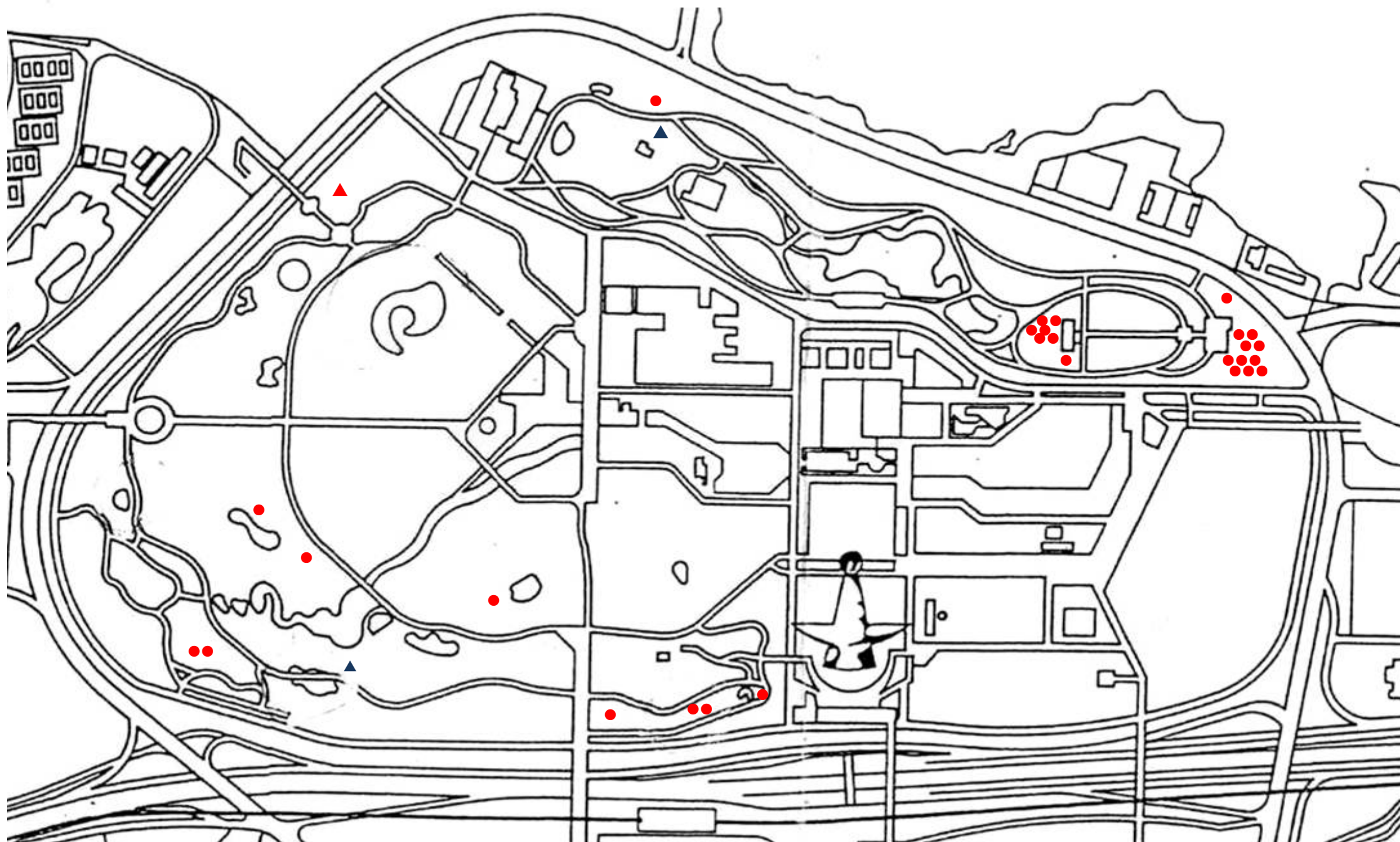


別図①-② 2020年春の渡り鳥 ヒタキ科(キビタキ属、オオルリ属、サメビタキ属、ノビタキ属)

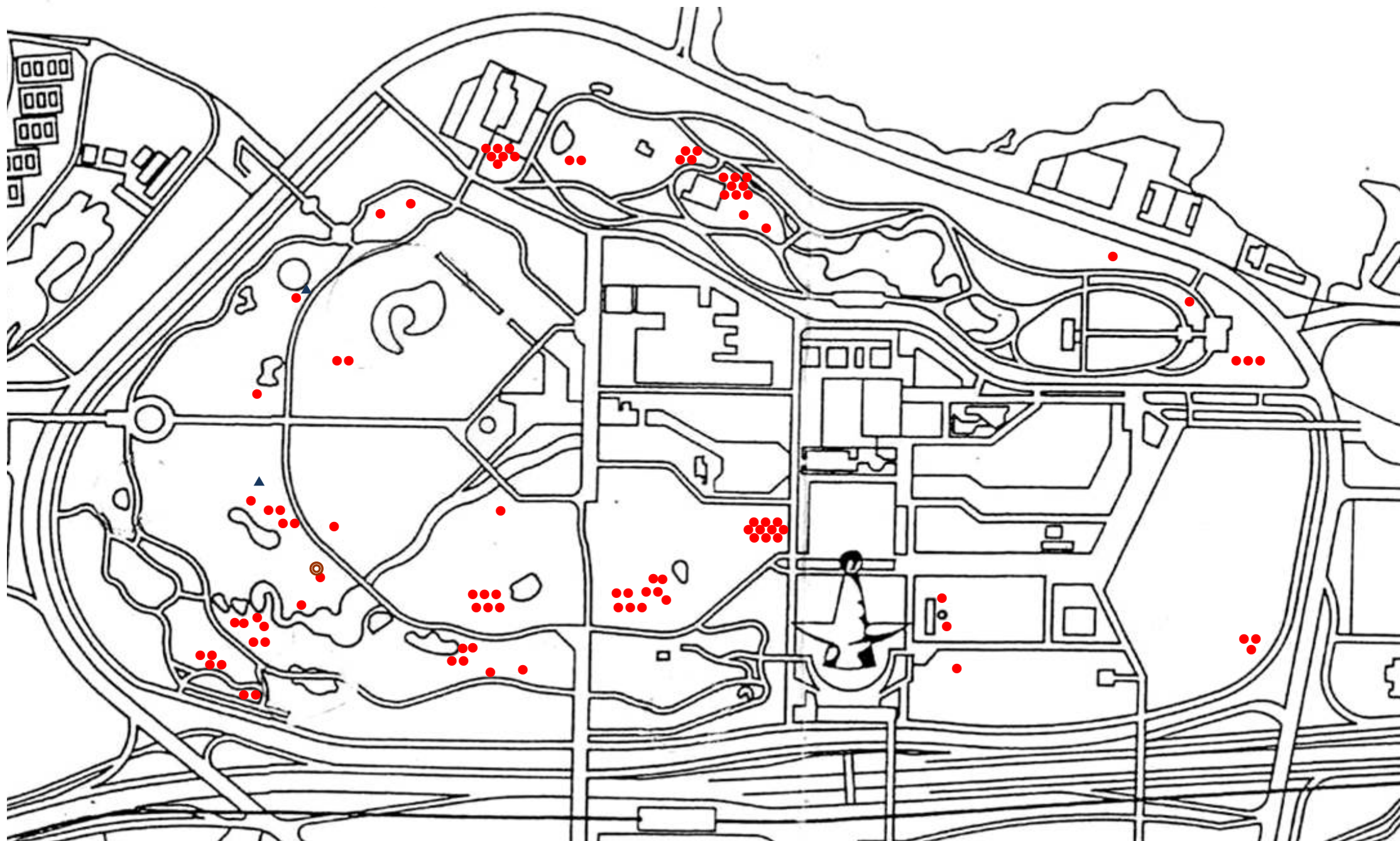
●キビタキ 79羽 ▲オオルリ 20羽 ◎コサメビタキ 8羽 ■ノビタキ 2羽



●アカハラ 28羽 ▲クロツグミ 1羽 ▲コマドリ1羽

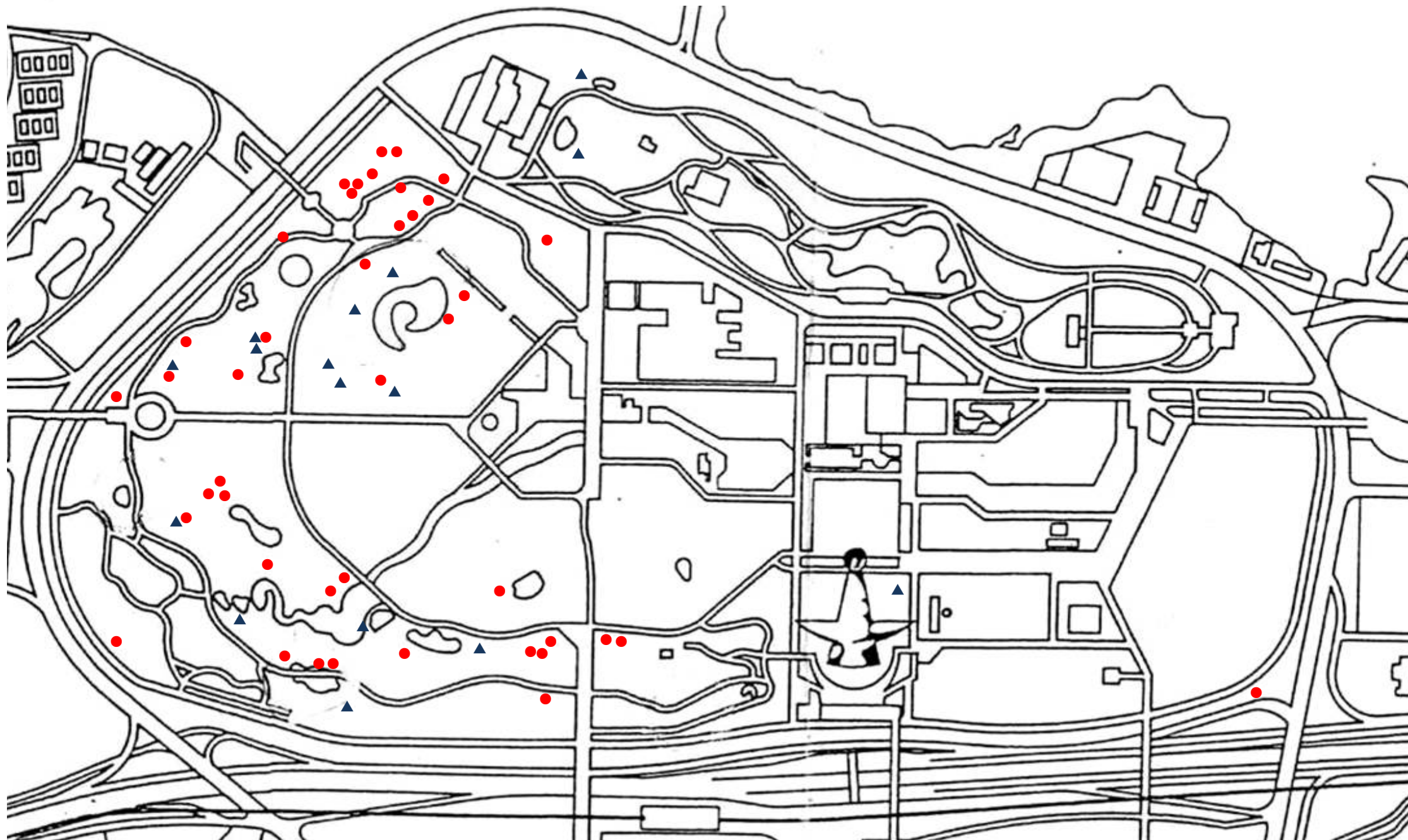


●アカハラ 93羽 ▲クロツグミ 2羽 ◎マミチャジナイ 1羽

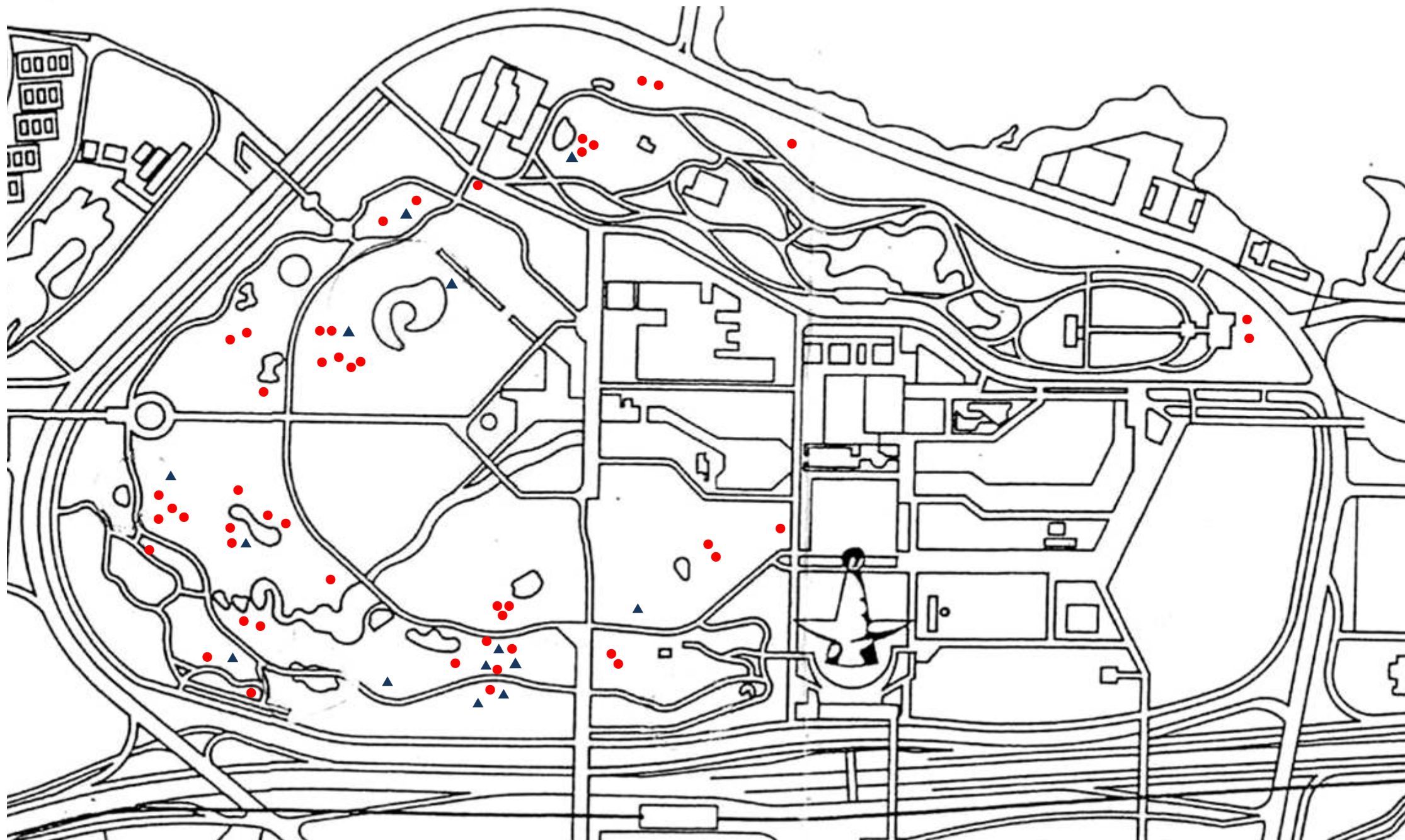


別図③-① 2021年春の渡り鳥 ムシクイ科

●センダイムシクイ 42羽 ▲エゾムシクイ 14羽



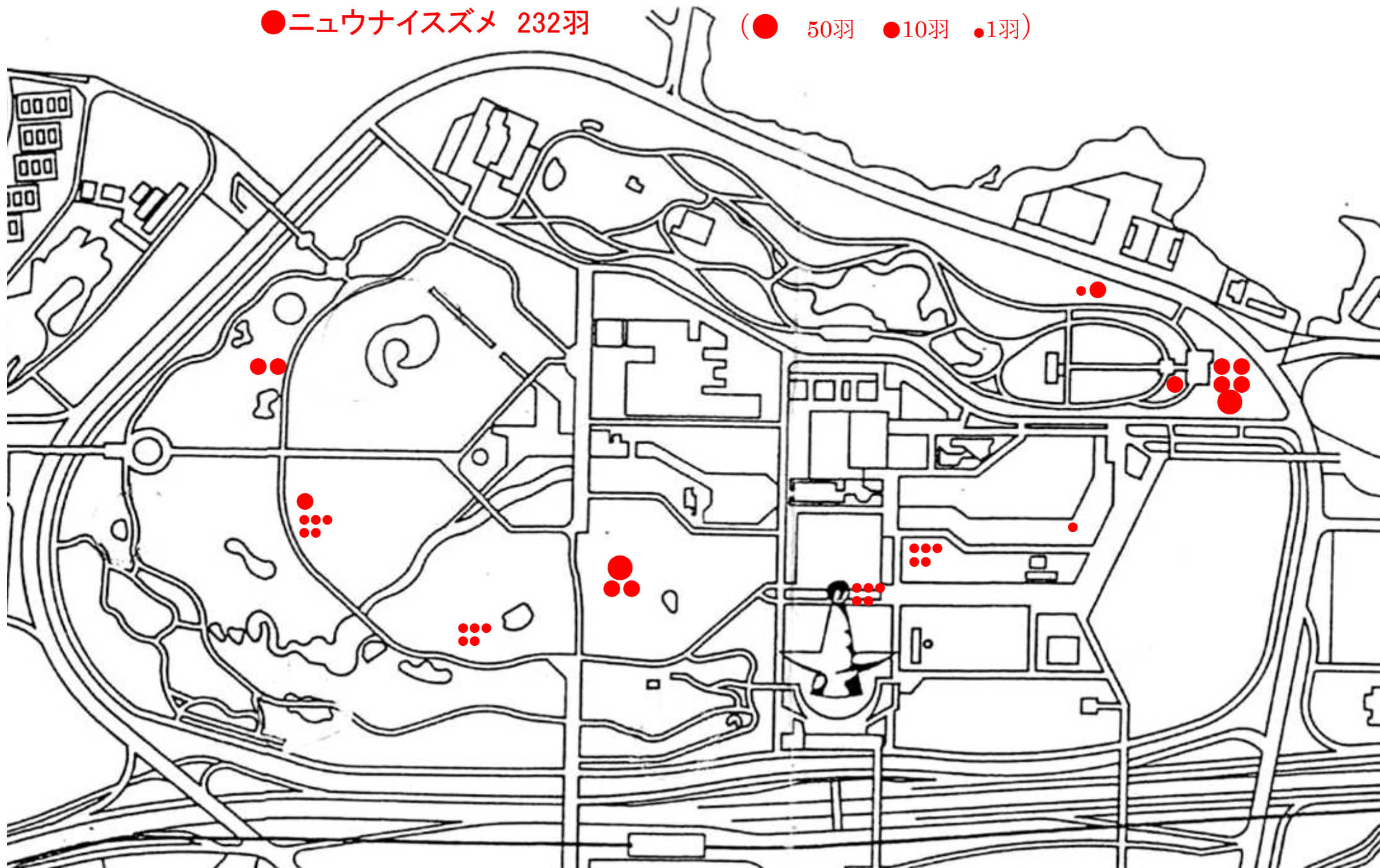
●センダイムシクイ 48羽 ▲エゾムシクイ 14羽



2021年春の渡り鳥 スズメ科

●ニューナイスズメ 232羽

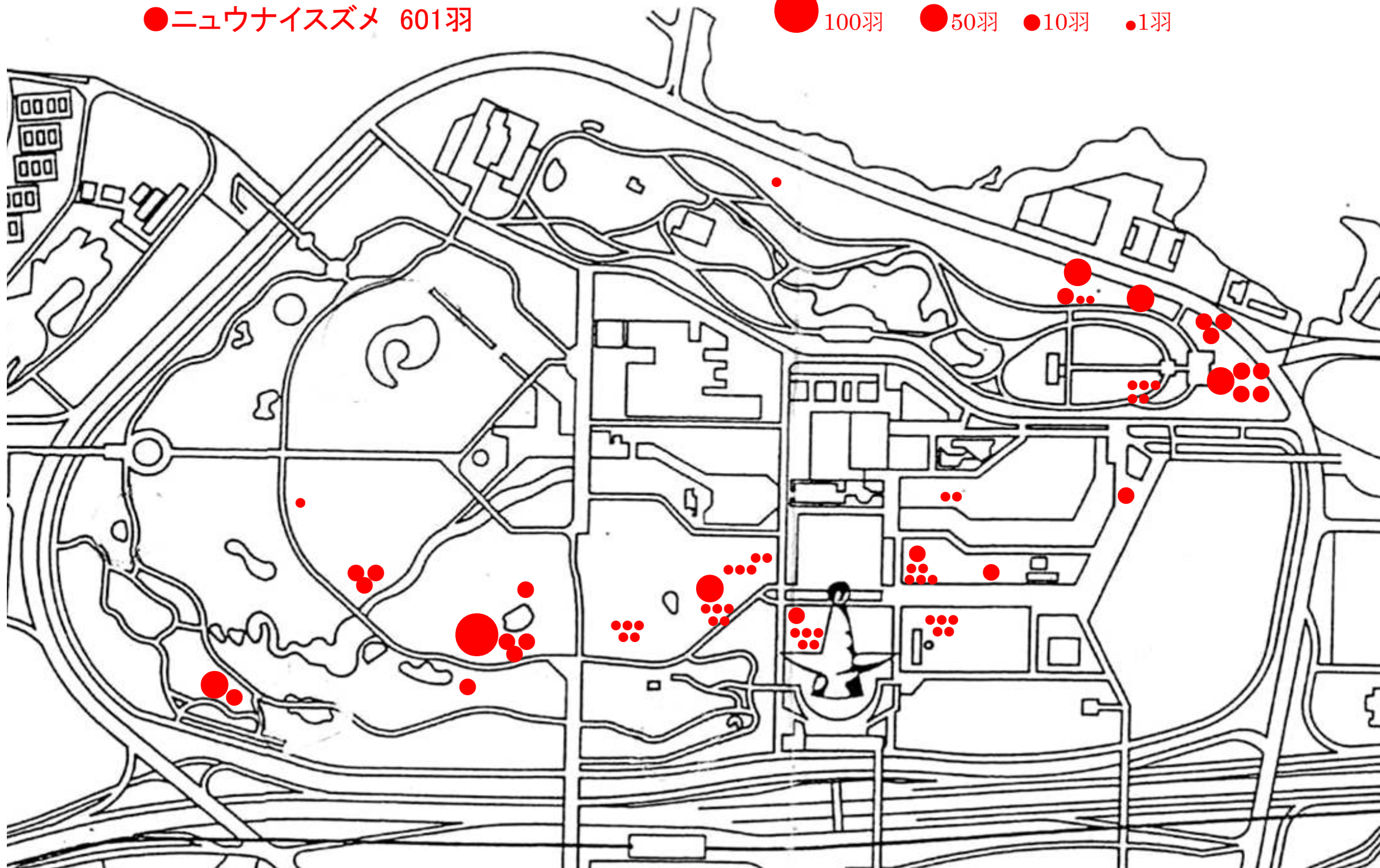
(● 50羽 ● 10羽 ● 1羽)



別図④ー② 2020年春の渡り鳥 スズメ科

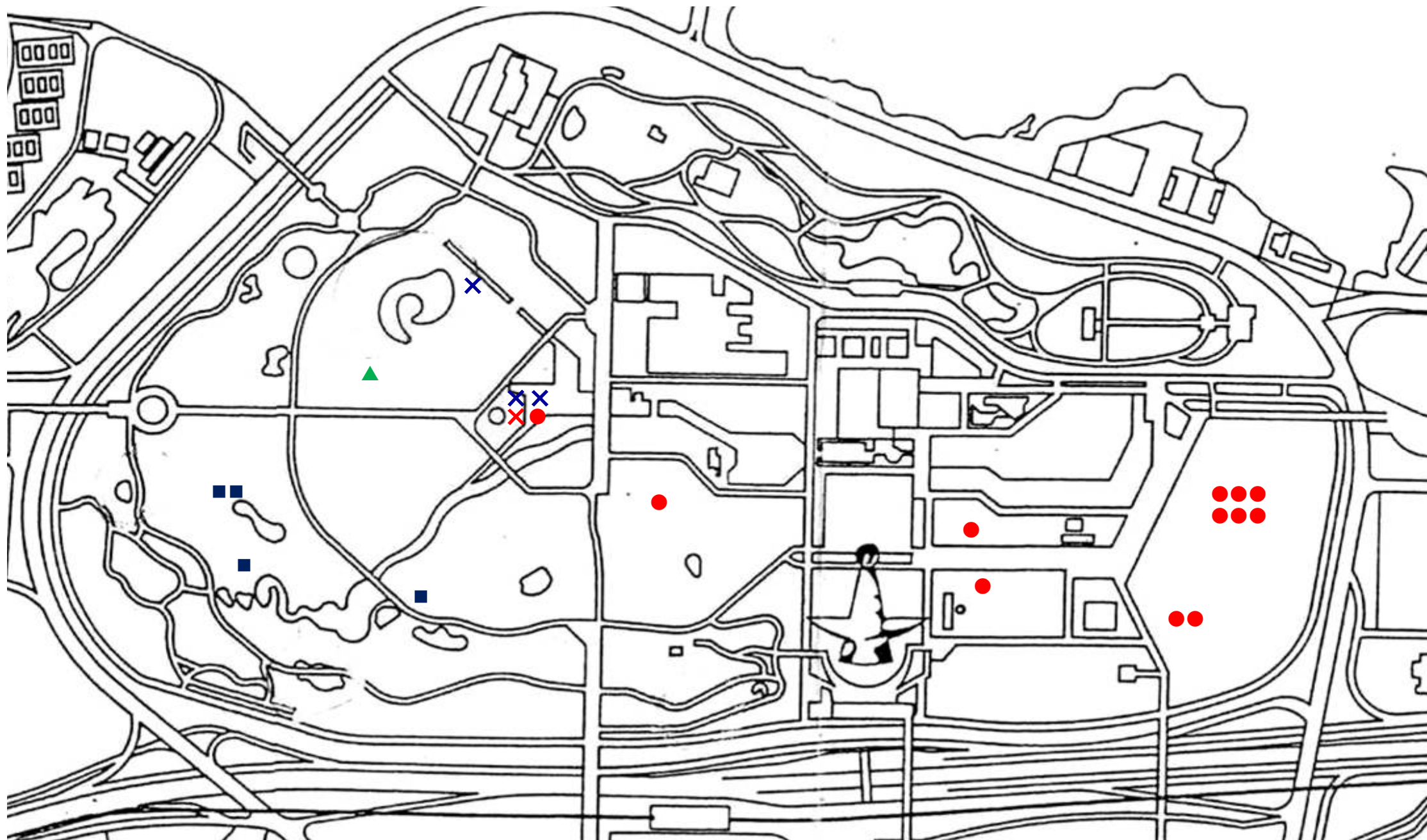
● ニュウナイスズメ 601羽

● 100羽 ● 50羽 ● 10羽 ● 1羽



別図⑤ー① 2021年春の渡り鳥 その他

●コチドリ 13羽 ■サンショウクイ 4羽 ×タシギ 1羽 ×オオヨシキリ 3羽



別図⑤ー②

2020年春の渡り鳥 その他の渡り鳥

●コチドリ 8羽

▲セイタカシギ 4羽

×タシギ5羽

■サンショウクイ 18羽

×オオヨシキリ 5羽

▲ヒレンジャク 23羽

◎ノジコ 3羽

